

## 【会議録】

主 題 平成30年度第3回つくばみらい市地域福祉計画策定委員会及び地域福祉活動  
計画策定委員会

●日 時：平成31年1月22日（火）午前10時～

●場 所：きらくやまふれあいの丘 世代ふれあいの館 会議室3

●出席委員：白鳥治代委員長，坂入教男副委員長，飯泉晴夫委員，齊藤常夫委員，  
深谷慶仁委員，川又朋子委員，福島里枝委員，大野美香委員，  
古舘千恵子委員，荒井栄司委員，豊島美智子委員，下鳥百合子委員，  
原三津子委員，細田良政委員，中山治委員，染谷礼子委員 以上16名

●欠席委員：松本譲二委員，菊地教夫委員，以上2名

●事務局：社会福祉課 関課長，成嶋課長補佐，大澤主査  
社会福祉協議会 赤津事務局長補佐，松尾主査  
㈱ワイズマンコンサルティングさいたま支店 山口孝紘 研究員

●傍聴人：なし

1. 開会（午前10時00分）

2. 委員長あいさつ

3. 議事

（1）第2次つくばみらい市地域福祉計画・つくばみらい市地域福祉活動計画（案）  
について

### 【質疑等】

委員A： 本日の配布資料“第2次つくばみらい市地域福祉計画・つくばみらい市市  
域福祉活動計画（案）に対する意見と市の考え方”の2ページ4番で、「進  
捗状況の評価は，策定に携わった関係者で構成する「（仮）つくばみらい市  
地域福祉計画推進委員会・つくばみらい市地域福祉活動計画推進委員会」を  
組織し行います。」という記載があるが，常設委員会が増えるのは，市民と  
してあまり好きではない。必要な時だけ招集して開催するようにはできない  
ものか。例えば，福祉関係の別の委員会の中でフォローするというのはどう  
か。

事務局： 総合的に取り扱うような委員会がないので，目的に合った委員会を組織し  
ているというのが現状です。毎年点検・評価をするため，マネジメントサイ  
クルを求められているので，常設の委員会を組織し，年に1度ではあるが，  
1年間の実績を説明し，ご意見を伺い，またその計画について色々と改善を  
していくという流れが必要だと考えている。

委員A： 委員会をつくることもフォローアップも大切なことだし必要なことだとは  
思うが，常設というのが好きではない。こういう委員会が市の中にたくさん  
ある。できるだけ簡素化したやり方を考えて頂きたい。事務局の回答は不要  
です。

(2) その他

【質疑等】

なし

#### 4. 閉会

【配布資料】

- (1) 第2次つくばみらい市地域福祉計画・つくばみらい市地域福祉活動計画（案）に対する意見と市の考え方【A4・4枚】